

(様式3)

目標達成計画

事業所名 (株)はあとふるあたごグループホーム三条

作成日: 令和7年3月25日

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	1(1)	・事業所理念について管理者と職員による振り返りや話し合いなどの機会がなく、共通認識がされていない。	・地域や利用者ニーズ、事業所の状況に合った理念か、管理者と職員が共に話し合い、振り返る機会を設ける。	1、月1回の全体会議の議題としてあげる。理念をふまえて、日々ケアにあたっているか。事業所の現状を把握することとしているか。また、地域・入居者のニーズはなにか探るとともに振り返る時間を設ける。	3ヶ月
2	4(3)	・運営推進会議の参加者が限られている。入居ご家族へ開催の案内がなく、会議後の報告がない。	・サービスの質の向上にむけて、入居者・ご家族・地域の方と協力関係が築けるようホームの取り組みや課題を話し合う場とする。	1、入居ご家族へ開催日時の案内を送付する。 2、会議案内時に内容を送付しご意見を頂戴するしくみづくりをする。 3、会議終了後は会議内容をまとめ、不参加のご家族への報告をする。	3ヶ月
3	¹⁹ (7-2)	・ご家族の利用者の日々の様子が伝えられていない。 ・ご家族との協力関係を更に構築していく支援へ繋げられること。	・ホームでの生活の様子がわかるように写真を撮れる環境づくりを行う。 ・ご本人に変化があった場合には電話連絡をする。	1、3ヶ月に1度写真とお手紙を送る。 2、電話連絡は体調不良だけでなく、楽しいことやうれしいことなども積極的に行う。	3ヶ月
4	³⁵ (13)	・BCPが具体的になっていないこと。 ・スタッフへの周知不足。 ・整理整頓ができていないこと。	・避難通路が確実に確保される。 ・災害に対してのスタッフの知識の底上げができる。 ・地域との災害に対する連携づくりができる。	1、次年度、倉庫を購入し備蓄品の整理を行う。 2、全体会議にて机上訓練を行う。 3、運営推進会議にて、自治会長に協力依頼し具体的な体制作りに取り組む。 4、段ボールなどの片づけを適宜実施することで避難経路の確保を行う。	4ヶ月
5	36	・個人の記録物などが机の上に開いたまま出たままになっている。	・記録物を出したままにしない。	1、記録物などは個人情報保護する観点から出したままにせず、指定の棚に片づける。 2、記録物の記入時も周りに配慮し、他者の目に触れる事がないようにする。	すぐ実施